

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 3 月 5 日 (2020.3.5)

【公開番号】特開 2019-112620 (P2019-112620A)

【公開日】令和 1 年 7 月 11 日 (2019.7.11)

【年通号数】公開・登録公報 2019-027

【出願番号】特願 2018-233371 (P2018-233371)

【国際特許分類】

C 08 F 259/08 (2006.01)

C 08 F 2/22 (2006.01)

【FI】

C 08 F 259/08

C 08 F 2/22

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 1 月 23 日 (2020.1.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

パーフルオロポリマーを含むコアと、非フッ素樹脂を含むシェルとを有するコアシェル型粒子であって、前記コアシェル型粒子は、外周における前記非フッ素樹脂の被覆率が 90 % 以上であり、

前記パーフルオロポリマーは、パーフルオロモノマーに基づく重合単位が、全重合単位に対して 90 モル % 以上であり、

前記コアとシェルの合計質量 80 に対して、シェルの質量が 50 以下であることを特徴するコアシェル型粒子。

【請求項 2】

パーフルオロポリマーは、ポリテトラフルオロエチレン、テトラフルオロエチレン / パーフルオロ (アルキルビニルエーテル) 共重合体、又は、テトラフルオロエチレン / ヘキサフルオロプロピレン共重合体である請求項 1 記載のコアシェル型粒子。

【請求項 3】

非フッ素樹脂は、非フッ素モノマーに基づく重合単位を含むポリマーであり、前記非フッ素モノマーは、アクリル酸エステル、メタクリル酸エステル、アクリロニトリル、塩化ビニル、塩化ビニリデン、酢酸ビニル、スチレン系モノマー、ウレタン系モノマー、及び、シリコン系モノマーからなる群より選択される少なくとも 1 種である請求項 1 又は 2 記載のコアシェル型粒子。

【請求項 4】

コアとシェルの質量比 (コア / シェル) が  $99.9 / 0.1 \sim 30 / 50$  である請求項 1、2 又は 3 記載のコアシェル型粒子。

【請求項 5】

ポリテトラフルオロエチレンは、標準比重が  $2.13 \sim 2.30$  である請求項 1、2、3 又は 4 記載のコアシェル型粒子。

【請求項 6】

請求項 1、2、3、4 又は 5 記載のコアシェル型粒子を含むディスパーション。

【請求項 7】

請求項 1、2、3、4 又は 5 記載のコアシェル型粒子を含む粉体。

【請求項 8】

パーフルオロポリマーディスパーションに非フッ素モノマーを添加し、非フッ素モノマーを重合して請求項 1、2、3、4 又は 5 記載のコアシェル型粒子を製造する方法であって

、

パーフルオロポリマーディスパーションに、非フッ素モノマーと重合開始剤とを同時に添加して重合を開始する工程を含むことを特徴とするコアシェル型粒子の製造方法。